視野を広げて

私には6歳の娘と2歳の息子がいます。1年前、娘がまだ5歳だったころの話です。

娘は、こども園でたくさんの塗り絵やお絵描きをして、迎えに来た私や夫に見せてくれます。とてもカラフルで細かく塗っているものもあれば、ダイナミックに描かれているものもあり、とても楽しみにしています。

ある日、「これはお母さん、これはお父さん、これは弟、これはわたし」と紹介しながら絵を見せてくれました。

「お母さんと私は女の子だからピンク。お父さんと弟は男の子だから青」というように性別で服の色分けをしていることも説明してくれました。

「お母さんは、女の子だけど青が好きだな」と言うと、「えー、女の子はピンク。青はかわいいじゃなくて、かっこいいなの！」と娘は言いました。

私は、「そっか。そうなんだ」という返事しかできませんでした。

この時、私の中には2つの思いがありました。1つは、性別だけで色を決めてほしくないな。人それぞれに好きな色があるということを知ってほしい、という思い。もう1つは、娘の感性を尊重したいという思い。娘の意見を否定せず、傷つけずにこの思いを伝えるにはどう言えばいいのだろうかと考えました。

その後、同じようなことがあった時には、「あなたはそう感じるんだね。でも、お母さんは青色も好きだし、ピンクが好きな男の子も青色がかわいいって思う人もきっといるんじゃないかな」と自分だけの世界ではなく、視野を広げてもらえるような言葉がけに気をつけています。

娘がピンクをかわいいと色、青をかっこいい色と認識していることと自体は、何も間違っていないし、娘の感性を大切にしたいと思います。

だからこそ、他の人の考えも否定せず、自身の考えを押し付けることなく受け入れることができる人になってほしいなと思います。そして、私自身も視野を広げ、多くの認識や感性に触れていきたいと思います。

最近の娘は、実際に着ている服や似合いそうだからと考えて、楽しそうに家族の絵を描いています。

新型コロナワクチン３回目接種

▶２回目接種から６カ月以上経過した人（12歳以上）が、3回目接種を受けられます（無料）。

▶接種の対象者には、市から**3回目接種に必要な接種券などを順次発送**します。**現在は、令和3年11月までに接種を完了した人に対して発送済**です。

問 市新型コロナウイルスワクチン相談コールセンター ☎63・7306

アスピアでの職域接種（3回目）

5月19日木まで

接種枠に余裕があります（18歳以上が対象）
詳しくは商工会議所HPをご覧ください。
※会議所会員・非会員、個人・法人は問いません。

問 名張商工会議所 ☎63・0080　会議所HP

集団接種

▶名張市立病院で実施中
対象…12～15歳、18歳以上
▶インターネットか電話で予約してください

個別接種

▶医療機関（**17カ所**）では、2回目接種を「集団接種」などで受けた場合も接種予約できます。
▶各医療機関の予約方法・受付時間などをご確認の上、事前に予約してください。

実施医療機関など詳しくは市HPに掲載

▶3月25日発行の広報ワクチン特別号に記載した医療機関に加え、5月から下記医療機関を追加します。

寺田病院（夏見）☎63・9001／電話・窓口で予約受付

【受付時間】**月・火・水・金**…午前10時～11時30分、午後3時～4時30分　**木・土**…午前10時～11時30分

生涯学習講座「名張にもお城があったのか！」

丸之内にあった名張城の歴史などをお話します！

日時　6月22日水 午後2時～3時30分
場所　防災センター（鴻之台1）　※入場無料
講師　門田（かどた） 了三（りょうぞう）（郷土資料館職員）**定員**　40人 ※先着順
申込　5月16日月～6月3日金に、電話またはメール、ファクスで、住所、氏名、電話番号、「生涯学習講座」を記入し問合せ先へ

問 文化生涯学習室 ☎63・7892 FAX 63・9848
✉ syougaigaku@city.nabari.mie.jp

あれっこわい認定

認定⑫　名張鳥獣害問題連絡会

獣害対策の「猿新聞」11年間で通算190号！

メンバーの高齢化などから4月号で廃刊となった「猿新聞」。地域に根差した獣害対策に「あれっこわい認定」が贈られました。

認定証を手にする連絡会代表の古川高志さん

「あれっこわい」は名張弁で「すごい」。今回を含めて12件が認定されています。

回答 コンシェルジュ▼

市役所に寄せられる数々の「疑問」に案内人が「簡潔」にお答えします！

Q　今月の ちょくちょく寄せられる疑問

アライグマが畑を荒らして困っています。何か対策は？

おびき寄せるには、キャラ〇ルコーンが効果的！

アライグマやヌートリア以外の小動物は、逃がしてね！

問 農林資源室 ☎63・7625

A　ズバっと 簡潔回答

檻（おり）で捕まえよう！

アライグマやヌートリアを捕獲するための檻を貸し出しています。

捕獲までの3つのステップ

▶**檻で捕獲するには届出が必要**
まずは市役所4階農林資源室の窓口で手続き。檻の使い方を説明します。

▶**檻の中にエサをセット！**
アライグマが好むエサを檻の中へ置き、檻にかかるのを待ちます。

▶**捕獲したら農林資源室へ連絡を**
職員が責任をもって処分します。アライグマやヌートリア以外の小動物は処分ができません。

今月の案内人

害獣ハンター　牧（まき） 隼汰（じゅんた）

profile「農家さんが一生懸命作った野菜を食べ荒らす害獣は絶対に許さない！」が口癖の農林資源室職員